

専門医更新手引

一般社団法人日本形成外科学会
専門医生涯教育委員会

専門医更新要件

5年間で取得すべき単位数は**合計50単位**です。
各項目において、**最小単位**を満たす必要があります。
合計単位は**50単位を超えても問題ありません**。
ある程度の余裕をもって単位取得を行ってください。

項目	取得単位
i) 診療実績の証明	10単位 (3回以上更新者は免除)
ii) 専門医共通講習	最小3単位、最大10単位 (このうち3単位は 必修講習)
iii) 形成外科領域講習	最小15単位、最大31単位
iv) 学術業績、および その他診療以外での活動実績	最小6単位、最大15単位 (学術集会参加実績は6単位まで)

100症例で10単位 (1単位=10症例)
3回以上更新者は i) の診療実績の証明は不要で、ii) ~ iv) の40単位で更新可能

講習A ※全員必修 3単位
(①~③の項目各々**1単位**以上必要)
①医療安全 ②感染対策 ③医療倫理

講習B 現時点では**任意 5単位**
④医療制度と法律 ⑤地域医療 ⑥医療福祉制度 ⑦医療経済(保健医療等) ⑧両立支援

講習C 任意
⑨臨床研究・臨床試験 ⑩災害医療

- ・学術集会出席
※出席単位は最大**6単位**まで
- ・学術集会発表、司会・座長
- ・論文 等々

会員マイページの確認

- ・ 専門医更新単位は会員マイページで管理します。

会員マイページ
https://mypage.sasj2.net/jsprs/login

- 会員情報更新
- 会費の確認
- ビデオライブラリー
- Eラーニング
- 専門医
 - 専門医管理 (分野指導医含む)
 - 専門医更新申請**
 - 指導医
 - 専門医試験問題

メニューの「専門医」
「専門医更新申請」をクリック

「専門医更新申請」
「更新情報」が表示されます

更新情報

2029年1月15日までに、下記フォームを全てご入力下さい。
期限までに入力完了していると、自動で事務局へ申請されます。(申請メールが送信されますので、ご確認ください)

申請ステータス
申請期間外 (申請データ入力が可能です)

申請期間外でも
入力可能です

休止申請を希望する方は、[こちら](#)より事務局へお問い合わせください。

様式	書類名称	状態	操作
1	形成外科専門医資格更新申請書		確認・編集
2	勤務実態の自己申告書	勤務実態の自己申告書が未登録です。	確認・編集
3	形成外科診療実績記録	形成外科診療実績記録が未登録です。	確認・編集
4	手術症例一覧表		確認・編集
5	症例一覧表	手術症例・症例合わせて10単位を満たしていません。(0単位/0症例)	確認・編集

様式	書類名称	状態	操作
6	専門医共通講習受講実績記録	共通講習 合計単位は3単位以上必要です。	0単位 単位記録へ移動
7	形成外科領域講習受講実績記録	領域講習 合計単位は15単位以上必要です。	0単位 単位記録へ移動
8	形成外科領域学術業績等記録	形成外科領域学術業績等は6単位以上必要です。	0単位 確認・編集

合計：0/40単位

様式	書類名称	状態	操作
9	専門医更新申請料のお支払い	1～8すべての様式に必要な事項をご入力下さい。 (更新年度になると決済が可能になります)	決済

I) 診療実績の証明

更新情報

2029年1月16日までに、下記フォームを全てご入力下さい。
期限までに入力が完了していると、自動で事務局へ申請されます。(申請メールが送信されますので、ご確認ください)

申請ステータス
申請期間外 (申請データ入力が可能です)

申請期間外でも
入力可能です

休止申請を希望する方は、[こちら](#)より事務局へお問い合わせください。

様式	書類名称	状態	操作
1	形成外科専門医資格更新申請書		確認・編集
2	勤務実態の自己申告書	勤務実態の自己申告書が未登録です。	確認・編集
3	形成外科診療実績記録	形成外科診療実績記録が未登録です。	確認・編集
4	手術症例一覧表		確認・編集
5	症例一覧表	手術症例・症例合わせて10単位を満たしていません。(0単位/0症例)	確認・編集

様式	書類名称	状態	操作
6	専門医共通講習受講実績記録	共通講習 合計単位は3単位以上が必要です。	0単位 単位記録へ移動
7	形成外科領域講習受講実績記録	領域講習 合計単位は15単位以上が必要です。	0単位 単位記録へ移動
8	形成外科領域学術業績等記録	形成外科領域学術業績等は6単位以上が必要です。	0単位 確認・編集
合計：0/40単位			

様式	書類名称	状態	操作
9	専門医更新申請料のお支払い	1～8すべての様式に必要な事項をご入力下さい。 (更新年度になると決済が可能になります)	決済

手術症例、または手術以外の症例を入力します。

「手術症例一覧表」→手術症例

「症例一覧表」→手術以外の症例

100症例 = 10単位分

I) 診療実績の証明

- 「手術症例一覧表（様式5）」または「症例一覧表（様式6）」、を100症例分合わせて10単位として提出（1単位=10症例とする）
- 「手術症例一覧表（様式5）」のみを100症例分提出することも可。「手術症例一覧表（様式5）」80例・「症例一覧表（様式6）」20例でも合計100症例分提出すれば可。
- 「手術症例一覧表」には以下の項目を登録する。

※ 患者の情報管理に留意すること。執刀施設ごとにまとめて手術日順に記載してください。

※ 術者 or 指導者、性別の欄は該当する方を選択する。手術日は西暦で〇年〇月まで記入してください。

手術術式	病名		
<input type="text"/>	<input type="text"/>		
執刀施設名	術者 or 指導者	手術日	性別
<input type="text"/>	<input type="button" value="術者"/> <input type="button" value="指導者"/>	<input type="text"/> <input type="button" value="▼"/>	<input type="button" value="男"/> <input type="button" value="女"/>

I) 診療実績の証明

- 「症例一覧表（様式6）」には手術以外の症例を、以下の項目の通り登録する

※ 患者の情報管理に留意すること。

診療日	病名	
年/月/日 <input type="text"/>	<input type="text"/>	
治療法	転帰	施設名
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- 「手術症例一覧表（様式5）」または「症例一覧表（様式6）」とともに所定のExcelフォーマットをダウンロードの上、入力すれば一括でのアップロードが可能

Excelアップロードによる一括登録

Excelデータをダウンロードして、記入したファイルをアップロードしてください。

選択されていません

I) 診療実績の証明

例外

公的機関での医師免許を元に専門的な業務に従事し、一時的に形成外科診療に従事できない場合は、在籍証明を提出することで更新猶予を与えることが可能とします。個別に専門医生涯教育委員会に申請してください。公的機関の一例は下記の通りです。

- ・ 国立研究機関、独立行政法人
 - 医薬品医療機器総合機構（PMDA）
 - 日本医療研究開発機構（AMED）
 - 国立感染症研究所
- ・ 行政機関
 - 厚生労働省地方厚生局 指導医療官
 - 厚生労働省医系技官
 - 外務省医務官
- ・ 国連、国際機関等

Ⅱ) 専門医共通講習

- 各領域の枠を超えた、医師として必要な知識や態度（人間性や社会性を含む）を扱う、すべての基本領域専門医が共通して受講する項目です。
- 最小3単位、最大10単位取得。**各必修単位**は以下の通りです。

講習A ※全員必修 3単位 【5年で各1単位以上】

①医療安全 ②感染対策 ③医療倫理

講習B ※現時点では任意

④医療制度と法律 ⑤地域医療 ⑥医療福祉制度 ⑦医療経済(保健医療等) ⑧両立支援

講習C 任意

⑨臨床研究・臨床試験 ⑩災害医療

Ⅱ) 専門医共通講習

共通講習はどこで受講できるのか？ (日形会・関連学会)

- ・日本形成外科学会総会・学術集会or基礎学術集会で開催
- ・形成外科関連学会で開催。但し、**日形会で承認**されたもの
(学会発行の受講証が出ます)

⇒受講後、決済完了したら、上記は「専門医共通講習受講実績記録」に自動で反映されます。

様式	書類名称	状態	単位	操作
6	専門医共通講習受講実績記録	共通講習 合計単位は3単位以上必要です。	0単位	単位記録へ移動
7	形成外科領域講習受講実績記録	領域講習 合計単位は15単位以上必要です。	0単位	単位記録へ移動
8	形成外科領域学術業績等記録	形成外科領域学術業績等は6単位以上必要です。	0単位	確認・編集
				合計：0/40単位

こちらを
クリック

Ⅱ) 専門医共通講習

共通講習はどこで受講できるのか？（日形会・関連学会以外）

日本専門医機構e-ラーニング：日本専門医機構専門医共通講習e-ラーニングは、専門医共通講習の単位取得ができます。ご利用には、専門医共通講習e-ラーニングシステムへの登録が必要となります。操作等は日本専門医機構までお問い合わせください。

URL: <https://jmsb.or.jp/senmoni/#an11>

下記主催の共通講習も単位となりますが、日本専門医機構の承認がされているか必ず確認して下さい。**承認がないと共通講習と認められません。**証明書に機構承認と明記されている必要があります。

- ・ 日本医師会および都道府県医師会（郡市区医師会含む）：主催医師会名が明記がある
- ・ 他の基本領域で認定されている共通講習等（日本内科学会主催等）
- ・ 基幹施設・連携施設である医療機関が開催する共通講習
- ・ その他機構承認がされている団体

上記は「専門医共通講習受講実績記録」に自動で反映されません。登録の仕方は次頁へ。

Ⅱ) 専門医共通講習

[専門医管理] → [専門医講習単位記録] ページ

専門医管理

本ページでは専門医の申請、更新に関わる単位の管理ができます。

専門医更新用講習単位記録

次回更新予定年から直近5年以内に取得した単位の合計を自動計算します
下記に示す単位数は機構専門医フルカウントが必要な方の単位です
2019年度更新以前の方は暫定期間ですので、[個別にご確認ください。](#)

項目	単位数	
共通講習 合計単位	8	3単位以上必須、最大10単位
必須講習	医療安全	1 1単位以上必須
	感染対策	3 1単位以上必須
	医療倫理	3 1単位以上必須
その他	1	(0~7単位)

受講記録出力

2022/01/01

~

2026/12/31

受講記録がPDFで出力できます。範囲は認定期間に対応した設定となっておりますが、変更しての出力も可能です。

個別単位登録

これまで受講した講習会受講記録を登録することができます。
受講証の画像データを用意の上、登録ください。

単位認定決済

学術集会などでカード受付を行った講習の決済ができます。

単位自由登録

形成外科学会主催以外の共通講習（Eラーニング含む）を登録する事ができます。

会員マイページ上にて受講料の決済を完了
専門医共通講習受講実績記録に自動で反映される場合

今まで取得した単位が
確認できる

項目	単位数	最小15単位 最大31単位
領域講習 合計	31	

専門医講習単位記録詳細

第61回総会・学術集会期間中の2018年4月12、13日に行われた共通講習のビデオ講習は講演が行われた4月11日での講習で登録ください。

No.	行事番号	日にち	講習会名 会の名称	詳細種別 種別	登録	証明	修正	
					都道府県	単位	方法	画像
1	形2024共 003	2024/04/12	医療安全文化を醸成するとは？ 第67回日本形成外科学会総会・学術集会	医療安全	兵庫県	1	カード 画像	-
2	形2024領 031	2024/04/11	口腔裂・口腔裂言語 第67回日本形成外科学会総会・学術集会	共通				
3	形2023領 146	2023/11/10	3D imaging, surgical simulation and 3D printing in craniomaxillofacial surgery 第41回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会	領域				
4	形2023領	2023/11/09	Craniosynostosis	領域				

マイページ上で決済した単位は
こちらに自動反映される

紙媒体などで受講証が発行された場合、
自動で反映されません。
登録の仕方は次頁へ

Ⅱ) 専門医共通講習

紙の受講証が発行された場合
(会員マイページ上で決済していないため自動で反映しません)

専門医管理

本ページでは専門医の申請、更新に関わる単

専門医更新用講習単位記録

次回更新予定年から直近5年以内に取得した単位の合計を自動計算します
下記に示す単位数は機構専門医フルカウントが必要な方の単位です
2019年度更新以前の方は暫定期間ですので、個別にご確認ください。

項目	単位数	
共通講習 合計単位	8	3単位以上必須、最大10単位
必須講習	医療安全	1 1単位以上必須
	感染対策	3 1単位以上必須
	医療倫理	3 1単位以上必須
その他	1	(0~7単位)

項目	単位数	最小15単位
領域講習 合計	31	最大31単位

受講記録出力

2022/01/01 ~ 2026/12/31

受講記録がPDFで出力できます。範囲は認定期間に対応した設定となっておりますが、変更しての出力も可能です。

個別単位登録

これまで受講した講習会受講記録を登録することができます。
受講証の画像データを用意の上、登録ください。

単位認定決済

学術集会などでカード受付を行った講習の決済ができます。

単位自由登録

形成外科学会主催以外の共通講習（エラーニング含む）を登録することができます。

日形会主催以外の共通講習を登録の際は
ここをクリック

専門医講習単位記録詳細

第61回総会・学術集会期間中の2018年4月12、13日に行われた共通講習のビデオ講習は講演が行われた4月11日での講習で登録ください。

No.	行事番号	日にち	講習会名 会の名称	詳細種別 種別	都道府県	単位	登録 方法	証明 画像	修正 削除
1	形2024共 003	2024/04/12	医療安全文化を醸成するとは？	医療安全	兵庫県	1	カード	画像	-
			第67回日本形成外科学会総会・学術集会	共通					
2	形2024領 031	2024/04/11	口唇裂・口蓋裂言語	領域	兵庫県	1	カード	画像	-
			第67回日本形成外科学会総会・学術集会	領域					
3	形2023領 146	2023/11/10	3D imaging, surgical simulation and 3D printing in craniomaxillofacial surgery	領域	兵庫県	1	カード	画像	-
			第41回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会	領域					
4	形2023領 147	2023/11/09	Craniosynostosis		兵庫県	1	カード	画像	-

Ⅱ) 専門医共通講習

紙の受講証が発行された場合
(会員マイページ上で決済していない)

専門医講習単位記録 自由登録

形成外科学会主催以外の共通講習、またはEラーニングのみ登録することができます。
形成外科学会主催の講習は個別登録画面より、登録を行って下さい。

必要事項を入力してください

講演会名	講習形態	講習種別
<input type="text"/>	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
開催日	開始時刻	終了時刻
<input type="text" value="📅"/>	<input type="text" value="00:00"/>	<input type="text" value="00:00"/>
都道府県	主催者名	主催種別
<input type="text" value="▼"/>	<input type="text"/>	<input type="text" value="▼"/>
備考欄	受講証明画像	
<input type="text"/>	<input type="text" value="ファイルを選択 選択されていません"/>	<input type="button" value="アップロード"/>
<input type="button" value="登録画面を閉じる"/>		<input type="button" value="自由登録をする"/>

事前に、受講した講習の証明書の
画像ファイルを準備して、
「ファイルを選択」をクリックし、
画像を「アップロード」します

最後に「自由登録をする」を
クリックしてください

Ⅲ) 形成外科領域講習

- 形成外科専門医として総合的かつ最新の知識と技能を修得する項目です。
- 最小15単位、最大31単位取得。
- **領域講習はどこで受講できるのか？**
 - 日本形成外科学会総会・学術集会or基礎学術集会で開催
 - 形成外科関連学会で開催。但し、**日形会で承認**されたもの
(学会発行の受講証が出ます)

⇒受講後、マイページで決済完了したものは「形成外科領域講習受講実績記録」に自動で反映されます。

様式	書類名称	状態	操作
6	専門医共通講習受講実績記録	共通講習 合計単位は3単位以上必要です。	0単位 単位記録へ移動
7	形成外科領域講習受講実績記録	領域講習 合計単位は15単位以上必要です。	0単位 単位記録へ移動
8	形成外科領域学術業績等記録	形成外科領域学術業績等は6単位以上必要です。	0単位 確認・編集
			合計：0/40単位

Ⅲ) 形成外科領域講習

[専門医管理] → [専門医講習単位記録] ページ

専門医管理

本ページでは専門医の申請、更新に関わる単位の管理ができます。

専門医更新用講習単位記録

次回更新予定年から直近5年以内に取得した単位の合計を自動計算します
下記に示す単位数は機構専門医フルカウントが必要な方の単位数です
2019年度更新以前の方は暫定期間ですので、[個別にご確認ください。](#)

項目	単位数	
共通講習 合計単位	8	3単位以上必須、最大10単位
必須講習	医療安全	1 1単位以上必須
	感染対策	3 1単位以上必須
	医療倫理	3 1単位以上必須
その他	1	(0~7単位)

受講記録出力

2022/01/01

~

2026/12/31

受講記録がPDFで出力できます。範囲は認定期間に対応した設定となっておりますが、変更しての出力も可能です。

個別単位登録

これまで受講した講習会受講記録を登録することができます。
受講証の画像データを用意の上、登録ください。

単位自由登録

形成外科学会主催以外の共通講習（Eラーニング含む）を登録することができます。

項目	単位数	最小15単位
領域講習 合計	31	最大31単位

今まで取得した単位が
確認できる

単位認定決済

学術集会などでカード受付を行った講習の決済ができます。

専門医講習単位記録詳細

第61回総会・学術集会期間中の2018年4月12、13日に行われた共通講習のビデオ講習は講演が行われた4月11日での講習で登録ください。

No.	行事番号	日にち	講習会名 会の名称	詳細種別 種別	都道府県	単位	登録	証明	修正
							方法	画像	削除
1	形2024共 003	2024/04/12	医療安全文化を醸成するとは？ 第67回日本形成外科学会総会・学術集会	医療安全	兵庫県	1	カード	画像	-
2	形2024領 031	2024/04/11	口唇裂・口蓋裂言語 第67回日本形成外科学会総会・学術集会	共通					
3	形2023領 146	2023/11/10	3D imaging, surgical simulation and 3D printing in craniomaxillofacial surgery 第41回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会	領域					
4	形2023領	2023/11/09	Craniosynostosis	領域					

マイページ上で決済した
単位はこちらに自動反映

紙媒体などで受講証が発行された場合、
自動で反映されません。
登録の仕方は次頁へ

Ⅲ) 形成外科領域講習

専門医管理

本ページでは専門医の申請、更新に関わる単位の管理ができます。

専門医更新用講習単位記録

次回更新予定年から直近5年以内に取得した単位の合計を自動計算します
 下記に示す単位数は機構専門医フルカウントが必要な方の単位です
 2019年度更新以前の方は暫定期間ですので、[個別にご確認ください。](#)

項目	単位数	
共通講習 合計単位	8	3単位以上必須、最大10単位
必須講習	医療安全	1 1単位以上必須
	感染対策	3 1単位以上必須
	医療倫理	3 1単位以上必須
その他	1	(0~7単位)

紙の受講証が発行された場合
(会員マイページ上で決済していない)

項目	単位数	最小15単位
領域講習 合計	31	最大31単位

受講記録出力

2022/01/01

~

2026/12/31

受講記録がPDFで出力できます。範囲は認定期間に対応した設定となっておりますが、変更しての出力も可能です。

個別単位登録

これまで受講した講習会受講記録を登録することができます。
 受講記録画像データを用意の上、登録ください。

単位認定決済

学術集会などでカード受付を行った講習の決済ができます。

単位自由登録

形成外科領域以外の共通講習（エラーニング含む）を登録する事ができます。

紙媒体などで受講証が発行された受講証を登録の際は
ここをクリック

専門医講習単位記録詳細

第61回総会・学術集会期間中の2018年4月12、13日に行われた共通講習のビデオ講習は講演が行われた4月11日での講習で登録ください。

No.	行事番号	日にち	講習会名 会の名称	詳細種別 種別	都道府県	単位	登録 方法	証明 画像	修正 削除
1	形2024共 003	2024/04/12	医療安全文化を醸成するとは？	医療安全	兵庫県	1	カード	画像	-
			第67回日本形成外科学会総会・学術集会	共通					
2	形2024領 031	2024/04/11	口腔裂・口腔裂言語	領域	兵庫県	1	カード	画像	-
			第67回日本形成外科学会総会・学術集会	領域					
3	形2023領 146	2023/11/10	3D imaging, surgical simulation and 3D printing in craniomaxillofacial surgery	領域	兵庫県	1	カード	画像	-
			第41回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会	領域					
4	形2023領 147	2023/11/09	Craniosynostosis	領域	兵庫県	1	カード	画像	-

Ⅲ) 形成外科領域講習

紙の受講証が発行された場合
(会員マイページ上で決済していない)

専門医講習単位記録 個別登録

お手持ちの証明書の画像データをアップし、登録にチェックを入れた単位の登録ができます。
※一度の個別登録では、同時に10件まで登録可能です。

行事番号	年/月/日	講習会名・会の名称	検索
------	-------	-----------	----

受講した講習をこちらから検索

登録	No	行事番号	日にち	講習会名 会の名称	詳細種別 種別	都道府県	単位
講習会が存在しません。							

登録画面を閉じる

次へ (証明画像登録)

Ⅲ) 形成外科領域講習

紙の受講証が発行された場合
(会員マイページ上で決済していない)

専門医講習単位記録 個別登録

お手持ちの証明書の画像データをアップし、登録にチェックを入れた単位の登録ができます。
※一度の個別登録では、同時に10件まで登録可能です。

行事番号 2024/07/13

登録	No	行事番号	日にち	講習会名 会の名称	詳細種別 種別	都道府県	単位
<input checked="" type="checkbox"/>	1	形2024 領076	2024/07/13	ケロイドのエネルギー代謝 第19回癒痕・ケロイド治療研究会	領域	長野県	1

登録画面を閉じる

事前に、受講した講習の証明書の
画像ファイルを準備して、
「次へ（証明画像登録）」を選択

次へ（証明画像登録）

Ⅲ) 形成外科領域講習

紙の受講証が発行された場合
(会員マイページ上で決済していない)

講師証明を上げたい場合は
こちらをクリックし、同様に
証明画像をアップする

専門医講習単位記録 証明画像登録

2024/07/13 #1.ケロイドのメカニズムと治療

受講証明 講師証明

ファイルを選択 選択されていません

アップロード

登録画面を閉じる

個別登録をする

「ファイルを選択」で画像を上げ、
「アップロード」



画像登録の際にはデータの向きに
注意してください

最後に「個別登録をする」を
クリック

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

(A) 学術集会出席

学術集会（地方会を含む）への参加実績は**最大6単位までです！**

（7単位以上提出されても6単位と換算されます。ご注意ください。）

- 日本形成外科学会総会・学術集会、基礎学術集会 3単位
- 各地区の形成外科学会学術集会 2単位
- 形成外科のサブスペシャリティ学会、国際学会等として認定された学会 2単位
- その他形成外科学会に認定された学会および研究会 1単位

2024年度以降の日本形成外科学会総会・学術集会、基礎学術集会の出席単位は自動でマイページに付与されますが、それ以外は**参加証明書**をマイページにご自身で登録しないと単位になりません。また、日形会の総会、基礎学術集会も**2023年以前**に開催されたものは**自動で付与されていない**のでご自身による登録が必要です。

登録の仕方は次々頁で

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

(B) 学術集会発表、司会・座長

- ・別に示す単位一覧表に入力された学会等における筆頭演者および第一共同演者としての学術発表、司会・座長についても1単位が付与されます。
- ・証明として学会抄録集の表紙および該当ページの写し（PDFデータ等）が必要です。

認定された学会における筆頭演者および第一共同演者としての学術発表・司会・座長 1単位

(C) 学術論文

- ・形成外科領域に関する査読を受けた学術論文について、筆頭著者は2単位、共著者は1単位が付与されます。対象となる学術誌は定期刊行され、日本形成外科学会の認定を受けているものに限りです。
- ・証明として論文の写しまたは別刷の写し（PDFデータ等）が必要です。

形成外科領域に関する査読を受けた学術論文	筆頭著者	2単位
	共著者	1単位

登録の仕方は次頁で

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

様式	書類名称	状態	操作
6	専門医共通講習受講実績記録	共通講習 合計単位は3単位以上必要です。	0単位 単位記録へ移動
7	形成外科領域講習受講実績記録	領域講習 合計単位は15単位以上必要です。	0単位 単位記録へ移動
8	形成外科領域学術業績等記録	形成外科領域学術業績等は6単位以上必要です。	0単位 確認・編集
			合計：0/40単位

クリック

- 学会出席
- 学会発表筆頭著者または第一共同演者、学会セッションの司会または座長
- 学術論文
- その他診療以外の学術活動実績(査読、専門医試験に関する業務など)が登録できます。

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

学会参加を証明する 参加証のアップ前の注意点

第20回
日本形成外科学会
基礎学術集会

2011

所属 ○○○病院

氏名 形成 太郎

No.0100

お願い

1. 所属・氏名は各自ご記入ください
2. 会場では常にこのカードをご着用ください
3. 本カードをつけない方のご入場はお断りいたします
4. この参加証は専門医更新のための参加証明証となりますので大切に保管してください

参加証

貴殿は第20回日本形成外科学会基礎学術集会に参加したことを証明します。

2011年10月6日(木)・7日(金)
於：ハイアット リージェンシー東京

第20回日本形成外科学会基礎学術集会
会長 渡辺 克雄

No.0100

必ず所属・氏名記載のものを
提出して下さい

参加証は会期、集会名が分かる
部分を残してください

領収証の部分のみでは参加章
として認められません

(社) 日本形成外科学会
平成23年度 秋季学術講習会参加章

所属 ○○○○病院

氏名 形成 太郎

No. 300

お願い

1. 氏名、所属は各自ご記入下さい。
2. 胸のポケットにさしてご使用下さい。
3. ご婦人用にケースを用意しますので、このカードの上方を切り取ってご使用下さい。
4. 受付では必ずこのカードを提示下さい。

切り取り線

領収証

¥10,000.-

但し (社)日本形成外科学会
平成23年度学術講習会参加
費として受領致しました。

平成23年10月5日

(社)日本形成外科学会
学術委員会
会長 渡辺 克雄

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

学会出席（最大6単位まで） **学会出席登録**

合計取得単位数：3

※2024年以降の①日本形成外科学会総会・学術集会及び②基礎学術集会の二つの学会のみ、参加実績は自動反映で登録されます。

No.	開催日 西暦 年/月/日	学会名（研修会、教育講演など）、[開催地]	取得単位数	証明書類	操作
1	2024/04/10	第67回日本形成外科学会総会・学術集会（日形会事務局自動アップロード）	3	ダウンロード	編集 削除

開催日 西暦 年/月/日 学会名（研修会、教育講演など）、[開催地] 取得単位数 ×

年 / 月 / 日

証明書類 必要事項を記載

選択されていません

pdf、jpegファイルを指定してください。
編集時は差し替えの場合のみ指定してください。

証明書類アップ後「追加」をクリック

事前に、出席した学会の参加証および参加証明書の
画像ファイルまたはPDFを準備して、
「ファイルを選択」からアップロード

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

学会発表を証明する 証明書類のアップ前の注意点



抄録の発表該当ページ

お名前に下線を引いて
ください

PDFの1枚目に抄録の表紙を
つける。
表紙がない場合はいつの、
どの学会発表であるか明記
する

第67回日本形成外科学会総会
2024.4.10発表

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

学会発表筆頭著者または第一共同演者、学会セッションの司会または座長 **学会発表登録**

合計取得単位数：0

No.	開催日 西暦 年/月/日	学会名、演題名（発表）またはセッション名（座長）	取得単位数	証明書類	操作
-----	-----------------	--------------------------	-------	------	----

開催日 西暦 年/月/日 学会名、演題名（発表）またはセッション名（座長） 取得単位数 ✕

年 / 月 / 日

証明書類

選択されていません

pdf、jpegファイルを指定してください。
編集時は差し替えの場合のみ指定してください。

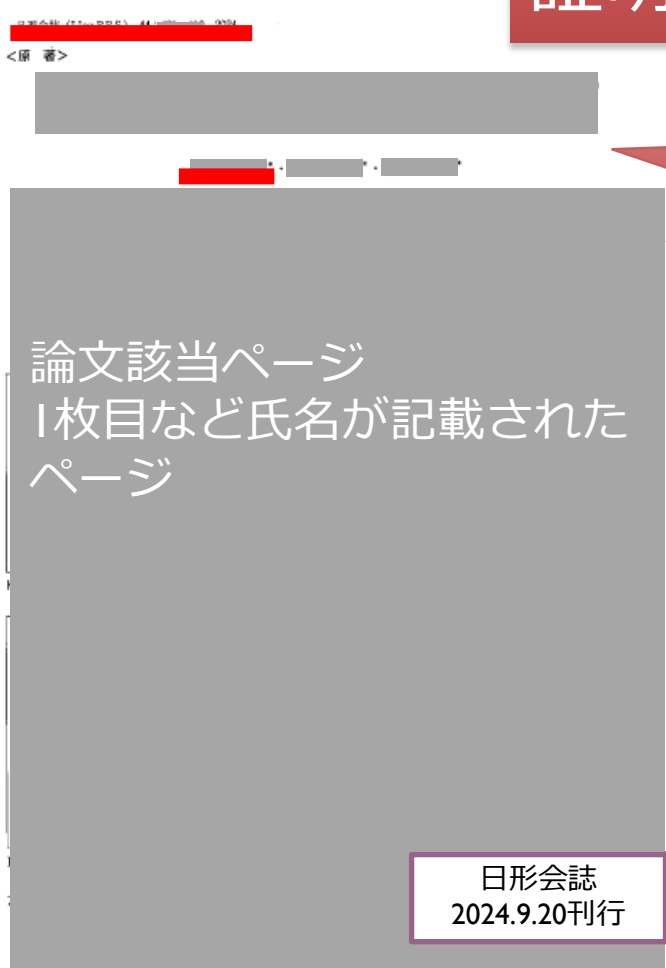
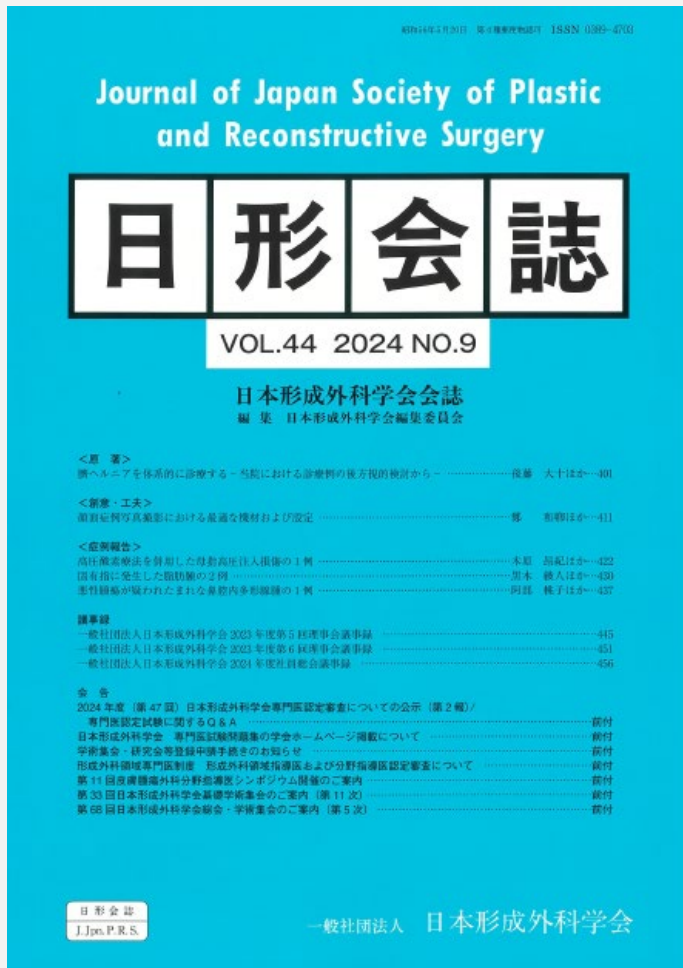
必要事項を記載

 証明書類アップ後「追加」をクリック

事前に、発表した学会の抄録の表紙、発表したことが分かるページのPDFを準備して、
「ファイルを選択」からアップロード

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

学術論文を証明する 証明書類のアップ前の注意点



お名前や学会誌名、発行年月日などに下線を引いてください

PDFの1枚目に論文誌の表紙をつける。
表紙がない場合はいつの、どの論文誌であるか明記する

日形会誌
2024.9.20刊行

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

学術論文 合計取得単位数：0

学術論文登録

No.	発行年（西暦）月	著者名、論文題名、掲載誌、巻：ページ	取得単位数	証明書類	操作
	発行年（西暦）月	著者名、論文題名、掲載誌、巻：ページ	取得単位数	証明書類	
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ファイルを選択 <input type="button" value="選択されていません"/> <div style="color: red; font-weight: bold; margin-left: 20px;">必要事項を記載</div> <p style="font-size: small;">pdf、jpegファイルを指定してください。 編集時は差し替えの場合のみ指定してください。</p> <div style="text-align: right;"> <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="閉じる"/> <div style="color: red; font-weight: bold; margin-left: 20px;">証明書類アップ後「追加」をクリック</div> </div>	

事前に、学術論文のPDFを準備して、
「ファイルを選択」からアップロード

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

(A) ~ (C) 以外の単位になる活動実績

その他診療以外の学術活動実績(査読、専門医試験に関する業務など) 合計取得単位数: 0

No.	年 (西暦)	内容	取得単位数	証明書類	操作
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	証明書類 <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <small>pdf、jpegファイルを指定してください。 編集時は差し替えの場合のみ指定してください。</small>	<input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="閉じる"/>

学会出席、学会発表（司会・座長含む）、学術論文以外の活動実績は

「その他診療以外の学術活動実績(査読、専門医試験に関する業務など)」に活動を証憑する証明書類をアップロードし、登録してください。

どんなものがあるかは次頁以降で

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

(D) 日本形成外科学会の認定を受けている学術雑誌の査読を行った場合には1論文につき1単位を付与します。査読の依頼状と査読結果の写しをアップロードし提出して下さい。

(E) 専門医試験問題作成、試験委員・監督など専門医試験に関する業務に携わった場合、1年度につき1単位を付与します。委員としての委嘱状のコピーをアップロードし提出して下さい。

(F) 地域・学校等で市民啓発目的の講演を行った場合、約60分で1単位（上限回数制限なし）付与します。

IV) 学術業績、および その他診療以外での活動実績

(G) 校医を1年以上務めた場合、2単位（5年間で上限2単位）付与します。

(H) 学会推薦による日本医療安全調査機構の医療事故調査制度における外部委員として活動を行った場合、1年度につき下記単位を付与します。日本医療安全調査機構より認定証が発行されますので、それを証明書とします。コピーをご提出ください。

- ・ 委員長として報告書作成 3単位
- ・ 委員として調査委員会へ参加 2単位
- ・ 報告書査読等、調査へ協力 1単位

それ以外に更新申請に必要な 申告書・実績記録

様式	書類名称	状態	操作
1	形成外科専門医資格更新申請書		確認・編集
2	勤務実態の自己申告書	勤務実態の自己申告書が未登録です。	確認・編集
3	形成外科診療実績記録	形成外科診療実績記録が未登録です。	確認・編集
4	手術症例一覧表		確認・編集
5	症例一覧表	手術症例・症例合わせて10単位を満たしていません。(0単位/0症例)	確認・編集

上記「勤務実態の自己申告書」「形成外科診療実績記録」は診療実績の証明が免除されている方も提出が必要です（40単位申請の方）。

ただし、「勤務実態の自己申告書」は直近1年間の主たる勤務形態について記載していただくものなので、専門医更新申請年度に記載してください。

それ以外に更新申請に必要な 申告書・実績記録

専門医更新申請 - (様式3) 形成外科診療実績記録

診療実績 (2024/1/1 ~ 2028/12/31)

期間	<input type="text" value="年/月/日"/>	~	<input type="text" value="年/月/日"/>	<input type="button" value="×"/>
診療を行った施設名	<input type="text"/>			
勤務の様態	<input checked="" type="radio"/> 常勤	<input type="radio"/> 非常勤	勤務日数	<input type="text"/> 日/週 <input type="button" value="▼"/>

上記「形成外科診療実績記録」は5年間の「診療を行った施設名」「勤務の様態」「週の勤務日数」を記載してください。

単位等の確認

更新情報

2027年1月15日までに、下記フォームを全てご入力下さい。
期限までに入力が完了していると、自動で事務局へ申請されます。(申請メールが送信されますので、ご確認ください)

申請ステータス
申請期間外 (申請データ入力が可能です)

専門医更新期間が近づくと申請ステータスが変わります

休止申請を希望する方は、[こちら](#)より事務局へお問い合わせください。

様式	書類名称	状態	操作
1	形成外科専門医資格更新申請書		確認・編集
2	勤務実態の自己申告書		確認・編集
3	形成外科診療実績記録	形成外科診療実績記録が未登録です。	確認・編集
4	手術症例一覧表		確認・編集
5	症例一覧表	免除対象です。(更新回数: 5回)	確認・編集

会員情報に登録されている内容が反映されている

様式	書類名称	状態	単位数	操作
6	専門医共通講習受講実績記録		8単位	単位記録へ移動
7	形成外科領域講習受講実績記録		31単位	単位記録へ移動
8	形成外科領域学術業績等記録	形成外科領域学術業績等は6単位以上必要です。	3単位	確認・編集
合計: 42/40単位				

単位が足りると緑色

単位不足だと黄色

様式	書類名称	状態	操作
9	専門医更新申請料のお支払い	1~8すべての様式に必要な事項をご入力下さい。 (更新年度になると決済が可能になります)	決済

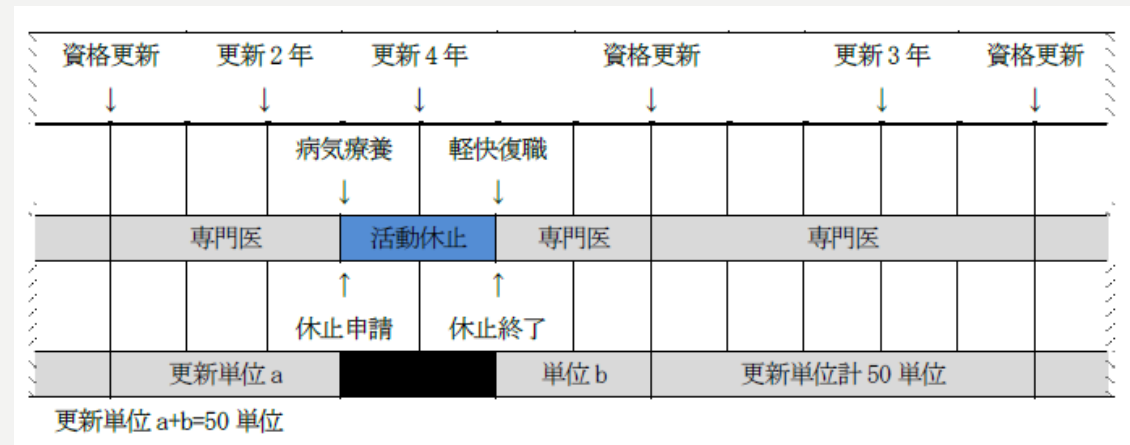
更新申請期間が近づくと決済が可能になります。
(決済可能になると黄色になり、黄色にならないと決済できません。決済後は緑色になります)

やむを得ず更新ができない場合

- 特定の理由のために専門医の更新が困難な場合、以下の措置を取ることが可能です。
 - 【活動休止】 機構専門医としての活動や自己学習が完全にできない期間があり、更新が困難になると予想できる場合
 - 【更新猶予】 所定の期間に特定の理由があり更新基準を満たすことができない場合
- 特定の理由とは・・・
国内外への研究留学、海外での勤務、病気療養、妊娠、出産、育児、介護、災害被災、事故、管理職、公的機関への出向、地域枠等の従事要件など
- **ただ更新単位を集められなかったという理由では、更新猶予、活動休止の措置はとれません。**

活動休止

- 活動休止をしたタイミングで、学会宛てに活動休止申請書を提出します。



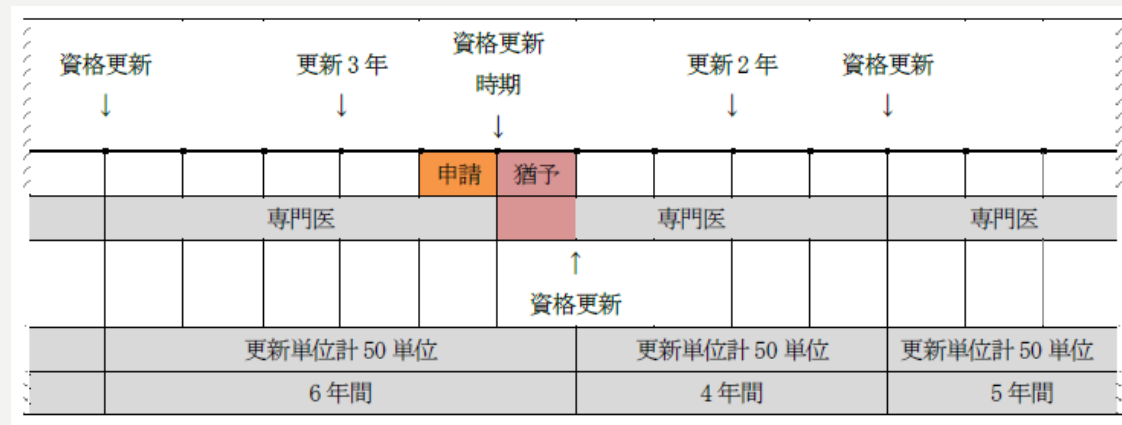
- 専門医生涯教育委員会と日本専門医機構の審査と承認を経て専門医活動の休止が認められます。
- 休止期間中は機構専門医資格を休止という形で保有できますが活動停止となり、**機構専門医**と称することができません。
- 休止期間中の診療実績や講習会受講は更新の単位として認められません。

活動休止

- 休止を希望する場合は、初回の申請で最長2年までの休止が認められますが、1年ごとの申請を延長することも可能です。
- 途中月単位での切り上げは当面認められないので計画的な申請をして下さい。
- 以降、休止の延長を希望する場合は延長申請を1年ごとに行うこととし、休止期間は5年を上限とします。
- 休止期間明けの資格更新においては、**休止期間を除く前後5年で更新基準を満たす**必要があります。休止明けの更新後は5年ごとに次の更新をすることになります。

更新猶予

- 専門医更新申請のタイミングで、学会宛てに更新猶予申請書を提出します。



- 専門医生涯教育委員会と日本専門医機構の審査と承認を経て1年間更新を猶予することができます。
- 猶予申請で延長された1年間も、**機構専門医**と称することが、**診療実績や講習会受講**等も更新の単位として認められます。

更新猶予

- 通常5年の所を6年目で更新できることとなります。
- そのため、次の更新期間は5年間ではなく、4年間となります。1年分を前借りした措置となりますので、次期の専門医更新単位取得の際、注意してください（**4年間で50単位**）。
- その後（次々期）は5年毎の更新となります。

専門医更新単位が集められなかった場合

- 5年間で必要な単位を獲得し得ない方は専門医資格を停止します。
- **続く2年で所定の単位を獲得**すれば更新が可能です。
- 停止期間中は更新の資格は保有しますが、専門医資格は停止となります（専門医と標榜できない）
- 翌年の更新の際は、翌年度の専門医更新者と同じ条件で単位を集めますので、先の1年分の単位は無効になりますのでご注意ください。

2020年専門医取得者で2024年更新予定だった場合

2020年	2021年	2022年	2023年	2024年 11月申請書類 到着	
↓ 書類提出期間までに書類を提出→				未提出	→ 2025年4月1日より専門医資格停止
2025年申請時の単位数のカウント					
2020年 無効	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年 11月申請書類 到着

更新忘れに対する対応

- 更新を忘れ、資格喪失後1年以内にそのことに気づいた場合は理由書を添えて資格喪失事由発生時から起算して1年間の更新猶予申請を行うことができます。ただし、申請年に更新でき得る単位を取得していることが前提です。
- 原則的に更新猶予の事後申請は受け付けられませんが、専門医生涯教育委員会で十分な調査と審議を経て、正当な理由があると判断されたもののみ審査対象とします。
- 資格喪失後1年を経たものは資格を放棄したものとみなします。但し、専門医生涯教育委員会での個別の調査と審議を経たうえで、機構で承認された場合に限り5年後に更新基準を満たすことにより資格を回復できる場合があります。

専門医資格の停止・喪失・取消

- 下記の場合は専門医生涯教育委員会で審査し、日本専門医機構承認のうえ資格を剥奪することがあります。
 - 1) 資格の停止：学会における会員資格が停止されたとき
 - 2) 資格の喪失：
学会における会員資格を喪失したとき（退会、会費滞納による自動退会）
 - 3) 資格の取消：
機構専門医の申請または専門医資格更新の申請に、虚偽または、重大な誤りがあったとき
- 専門医資格の停止、喪失、または取消となった者は日本専門医機構の専門医登録簿から削除されます。
- 機構専門医資格の停止、喪失、または取消となった者は機構専門医認定証をすみやかに返還する必要があります。